

かごしま

# あいら

市議会だより

No.34 3月定例会

平成31年4月26日発行

始良さん家の家計簿でチェック! 2

新年度予算一部を抜粋 4

マチ ヒト  
始良のため始良市民のため 7

18人が市政を問う 12

特集 大学生がみた市議会 22

写真は、芝桜園「花の森・カモン白男」



# 持続可能な成長を…

平成「最後」の一般会計当初予算は、湯元市長が上程する「最初」の当初予算でもありました。

市民のみなさんが想像されるのと同じように、議会でも湯元市政がどのような方向性やカラーをもつのかに注目が集まりました。

一般会計予算の事業規模は昨年度とほぼ同等で、予定通り事業終了したものを除いて従前の事業は概ね継続されます。

ただし、これに新規事業が加わることで、継続される事業の中には縮減されたものもあります。

一般会計予算審査の詳細はP4以降をご参照ください。

## 平成31年度予算

市民目線で

# 議会が厳しくチェック！

平成31年度第1回定例会を、2月18日から3月22日まで33日間の会期で開催し、平成最後の当初予算が上程され、

議長を除く議員全員による一般会計予算審査特別委員会を設置して集中的に審査を行いました。



### 支出（使うお金）24万8千円

| 項目    | 説明                                               | 金額    |
|-------|--------------------------------------------------|-------|
| 義務的経費 | A 食費<br>給料などの「職員人件費」                             | 4万5千円 |
|       | B 子育て・医療・介護<br>保育所の運営費、福祉医療費などの「扶助費」             | 7万1千円 |
|       | C ローン返済<br>「公債費」                                 | 3万1千円 |
| 投資的経費 | D 家の増改築費<br>こども園・小中学校・道路整備などの「普通建設事業費」や「災害復旧事業費」 | 2万4千円 |
| その他   | E 光熱水費など雑費<br>消耗品や光熱費等の「物件費」                     | 3万6千円 |
|       | F 車や家具の修理代<br>市が管理する道路や施設の「維持補修費」                | 1千円   |
|       | G 子どもへの仕送り<br>国民健康保険、介護保険など特別会計への「繰出金」           | 1万7千円 |
|       | H 子夫婦への援助<br>こども園などへの「補助金」、水道事業会計への「繰出金」など       | 1万8千円 |
|       | I 貯金<br>積立金など「基金」                                | 1千円   |

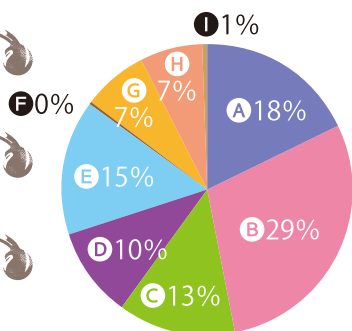
※千円未満切り捨てのため合計額は一致しません

### 始良さん家の家計簿でチェック



#### 義務的経費が支出の6割

少子高齢化で福祉や医療に支出がかさみ、道路や施設の修繕になかなか手が回らないのが実状です。



## ■特別会計予算

一般会計のほかに、国民健康保険や水道など9つの特別会計があります。

特別会計は、目的の決まった事業や資金運用に使う特定の税金や保険料を一般会計と区別して管理する仕組みです。

今定例会では、特に、国民健康保険事業勘定への一般会計からの法定外繰入が減額されていくことが注目されました。詳細はP 8です。



## ■補正予算

今定例会は年度末の開会で、平成30年度中の決済が求められる事業もあり、いくつか上程されました。

また、最終日には追加議案として新年度の補正予算も上程されました。

中でも注目されたのは宇都トンネル関係でした。詳細はP 9です。



## ■その他

議員インターシップの大学生に、始良市議会や始良市のことについて、お話を伺いました。詳細はP 22～23です。

# 平成から令和へ

一般会計予算を家計簿に捉えなおすと、本市の厳しい台所事情が見えてきます。

収入（歳入）でみると、いわゆる三割自治であり、近年は、貯金（基金）を引き出しながらさらに借り入れ（市債）を続けています。

支出（歳出）では、扶助費が増える傾向にあり、ローン返済（公債費）もまだまだで、貯金（基金）もままなりません。

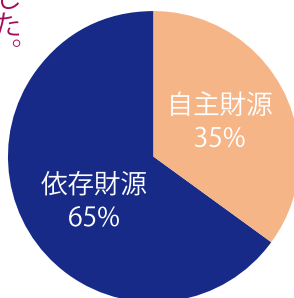
このような状況を鑑みながら、平成から令和に変わっても持続可能な成長が続けられるよう、議会は市民目線で厳しいチェックを続けて参ります。



## 収入（入るお金）24万8千円

| 項 目  |             | 説 明                                   | 金 額   |
|------|-------------|---------------------------------------|-------|
| 自主財源 | 給 料         | 市民税、固定資産税など市税                         | 5万8千円 |
|      | パート収入       | 施設使用料や各種手数料、寄附金、分担金、負担金、諸収入           | 1万1千円 |
|      | 貯金の引出し      | 貯金を取り崩したお金                            | 1万5千円 |
| 依存財源 | 親からの仕送り     | 国県から交付される使い道の決められたお金(国県支出金)           | 6万2千円 |
|      |             | 一定水準の行政サービスのため国から交付されるお金(地方交付税)や各種交付金 | 7万5千円 |
|      | 家の改築ローンの借入れ | 複数年にわたる大きな施設整備のために国や金融機関などから借りるお金(市債) | 2万4千円 |

一般会計の予算額(年額)を1万分の1に縮小して、12か月で割りました。



### 自立できているかな？

自主財源とは、市が自主的に収入できる財源のことをいいます。家計簿で言うと、給料（市税）や貯金の引出しなどがこれにあたります。今は、仕送り（国や県から交付されるお金）に頼っている状況です。

平成31年度

# 一般会計予算

一般会計予算審査特別委員会各班会において、審査した内容の一部を抜粋してご紹介します。

始良・蒲生  
分遣所

## よりよい職場環境に向けた改修工事

903万円

始良・蒲生分遣所内の女性エリア増築の実施設計委託料及び始良分遣所訓練棟改修工事費等です。

### 【まとめ】

Q 始良分遣所訓練棟の修理内容を示せ。

A 雨漏りがあるため、防水加工と外壁の塗装が主なものである。

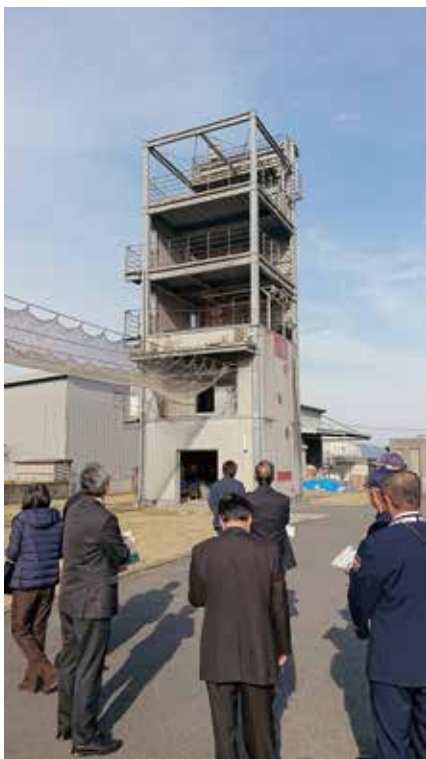
### 【主な議員間討議】

○現地調査の結果、訓練棟の個別改修でなく、総合的な改修にすべきでないか。

○訓練棟の一部が倉庫になっているが、別にすべきではないか。

施設の適正配置、また全施設を総点検し、年次計画を立て改修を進めていくなど、周辺環境の変化に対応した施設にするべきである。

しかしながら、今回の予算で早急に対応すべきと合意形成が図られた。



▲始良分遣所訓練

龍門滝温泉

## 健康づくり・交流拠点施設

3億5018万円

老朽化した龍門滝温泉の設備の大規模改修に係る経費です。

今回、全館の修繕箇所の洗い出しを行うとともに、この龍門滝温泉が、ただの温泉施設にとどまらず、始良市の健康づくり、交流の拠点となるよう改修を行うものです。

### 主な改修内容

○劣化がひどく故障の多い機械設備と電気設備の改修と浴室・屋根・建具の改修工事

○川沿いに入出口新設  
○エレベータ新設  
○2階会議室をフィットネスルームに改修  
○寝風呂を浅瀬湯に改修 など

にすると改修費が高額になるため、そこまでの改修はできなかった。

### 【主な議員間討議】

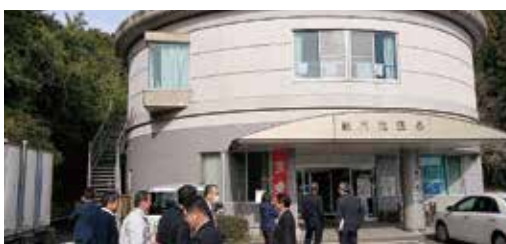
○観光スポットとして景観事業、観光整備を地域住民と連携してできないか。

○所管の加治木地域振興課だけでなく、商工観光課、林務水産課、保健体育課等と連携した横断的な取り組みが必要ではないか。

○利用者は、7割が加治木地区の方であり、新たな入浴客の誘導が必要である。

### 【まとめ】

「リニューアルは、直



▲リニューアルされる龍門滝温泉



## 特別教室棟新築

1億2124万円

三船小学校では、児童数が増加しています。今年度は、新しい1年生が2クラスになり教室が不足するため、新たに特別教室棟を建設します。

**Q** 新築工事の内容と工事期間を示せ。

3月上旬に完成の計画である。

**A** 今ある給食室、家庭科室、倉庫の解体費用も含まれる。

夏休み期間中に解体し、新築工事に入り、工事期間を約5か月半と見込み、

**Q** 給食室の解体により、給食室別棟からは何食を想定しているか。

**A** 三船小学校は156食です。今年度は170

食を見込んでいます。

現在、給食室別棟では1340食を作ってるが、能力的には1500食程度あり、余裕はある。

### 【主な議員間討議】

○急激な児童増に対して教室を確保するためには、早急な校舎建設が必要である。

○敷地が狭く、周辺にも確保できる土地がないため、予定地での建設はやむを得ないと判断する。  
○給食調理の改善という観点から早急な対応を図るべきである。



▲夏休みに解体し新たに特別教室を新築します

## 開閉窓（ジャロジー）の修繕

517万円

ジャロジーは、始良総合運動公園の体育館2階の部分になります。ランニングコースの外周の側面がガラス張りになっており、ガラスとガラスの間に通気孔が56か所あります。



▲ジャロジーを調査する（総合体育館）

**Q** ジャロジー修繕工事の内容を示せ。

**A** ジャロジーは、通気のために設置された開閉式窓である。

56か所のうち33か所故障しているため、今回まとめて修繕する。

### 【主な議員間討議】

○ジャロジーの修繕は、33か所の積み上げとはいえ、単価も高く修繕費としては高額である。

○総点検を求めているにも関わらず、実施されていなかったことが判明した。



## ニホンザル生態調査

280万円

鳥獣被害防止対策事業の新規事業として、ICT技術を活用したサルの生息実態調査が実施されます。

**Q** サルの行動範囲を考えると、広範囲な調査が必要ではないか。

**A** まずはモデル地区でどのような動き、生息状況、活動をしているのかを調査し、成果が見られたら全体的に広げていく考えである。

**Q** 鳥獣被害防止アドバイザーは、県内に10人いるが連携は図られているのか。

**A** 昨年、蒲生公民館で実施した研修の講師の井上先生も鳥獣被害防止アドバイザーの1人である。今後も同様の研修を引き続きお願いする予定である。



▲サルの居場所を「見える化」します

## 【主な議員間討議】

○地域住民との連携をさらに図り、しつかり効果が出るような調査を求める。

○サルの日々の動きを、スマートフォンなどで閲覧できるようにすべき。

○一斉調査や広域協議会など、広域的な取り組みをはかるべきではないか。

○サルにGPSを付ける前の準備段階が大事ではないか。

## 【まとめ】

## 連携強化

モデル地区の住民との連携を密にするとともに、その他市内で被害の多い地域代表との情報共有を図りながら、効果が上がるよう求める。

今後は、生態調査範囲を拡大するとともに、隣接市町との連携強化を図り、鳥獣被害防止対策事業の効果拡大を期待する。

## オートキャンプサイト整備

692万円

さえずりの森に、「オートキャンプサイト」を整備します。車を駐車し、その横でテントを張りキャンプができます。

**Q** オートキャンプサイト整備の経緯を示せ。

**A** 利用者のアンケートなどから、張りテント付車が横づけできるような場所の希望が多くあった。さえずりの森あり方検

討会でも集客への呼び水になるという意見があり今回計画した。

【主な議員間討議】  
○新たにオートキャンプサイトを整備することとしているが費用対効果は見込めるのか。  
○オートキャンプサイトは要望の声が多いので、賛成である。

○中央広場にトイレをつける、駐車場を増やすなどの優先する事業があるのではないか。  
○車中泊が流行っているのでオートキャンプサイトは良い。

## 【まとめ】

## 経営改善の努力

今回計画されている「オートキャンプサイト整備」と「トイレ修繕」によって利用者増に繋がることや、さらに経営改善の努力を重ねることが、さえずりの森活性化への道すじである。



▲さえずりの森の魅力がさらにアップします



# 「一般会計予算審査特別委員会」報告

## マ チ ヒ ト 始良のため 始良市民のため

一般会計予算審査特別委員会の全体会では、議員間討議により協議すべき論点を抽出し、活発な議論が交わされました。

### 論点①

#### 「予算のあり方」

○ツキアカリノ映画祭は、地域活性化や人材育成など、より高い実施効果が求められる。

○狭あい道路整備等促進事業、地方改善施設整備事業等は、市民生活に密着したもので安全安心につながる優先順位を考慮した事業の促進を図るべき。

### 提言

事業変更や予算変更については、適宜、議会との情報共有を図りたい。



▲ツキアカリノ映画祭

### 論点②

#### 「公共施設の維持管理」

○始良分遣所訓練棟の予算は、訓練棟以外の本体改修も必要ではないか。

○始良総合運動公園体育館の閉鎖式窓（ジャロジ）の修繕工事は、特注品でもあり単価も高く、修繕費としては高額である。

### 提言

公共施設の維持管理の徹底は基本であり、まずは総点検を実施し、長寿命化計画と照らし合わせながら維持管理を行うべきである。

また、新庁舎建設を控える今、建設後のメンテナンスを考慮した施設であるべきであり、定期的な総点検や管理体制などに対する考え方を定着すべきである。

### 論点③

#### 「基金と起債のあり方」

○吉田清掃センターの解体工事については、これまでの一般質問でも何回も取り上げられており、「解体に向けた基金を設置すべきではないか。基金があるのに起債をして元利を償還していくのではなく、基金を使う方が有利になるのではないか」という提言もあった。しかし今回、起債を起こして対応しようとするものである。

### 提言

財政計画のもと、基金と起債運用のあり方を、今後、執行部と共有すべきである。



▲旧吉田清掃センター

## ま と め

全体会では再審査を求め、議員間討議を経て、以下のとおり合意形成が図られました。

○二元代表制としての市長・執行部と議会のあり方、いわゆるチェック＆バランスについて改めて検討していく必要がある。双方の信頼関係の更なる構築が、市民が安心して過ごせるまちづくりに連動する。3名からの討論があり、採決の結果、賛成20・反対3の賛成多数で可決されました。

### ●賛成討論

竹下 日出志 議員

本予算は、子育て支援や予防医療・防災分野への強化拡充など、これまでの議会での議論や強い要請が後押しとなったことがうかがえる編成になっている。

名実ともに「住みよさランキング」県内1位のまちづくりを期待する。

### ●反対討論

有川 洋美 議員

三船小学校特別教室棟新築工事について、建設予定地は日当たりが悪く、狭いことが確認できた。支援が必要な子どもたちへの合理的配慮のなさを感ずる。人を真ん中に据えた予算のあり方になっていない。

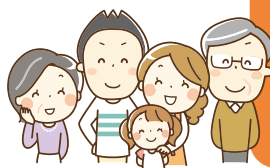
堀 廣子 議員

生活保護扶助費の削減は、容認できない。

コンビニでの各種証明書発行のために、市民が不安を抱くマイナンバー制度の利用も問題である。

また、公立保育園の民営化ではなく、保育士の処遇改善と保育基準の改善をすべきである。

# 特別会計 予算



Pick up!

## 国民健康保険事業勘定

平成31年度の歳入歳出予算は、90億8931万円で、前年度比較で4億9865万円、5・2%減です。

減額の理由は、非保険者数の減などにより、県の推計において保険給付費が大幅に削減されたことによるものです。

**Q** 一般会計からの繰入金で2千万円減額されるが、今後はどうなっていくのか。

**A** 県の方針で法定外繰入は解消すべき赤字とされ、平成35年までに段階的に減らしていく。できるだけ緩やかに減額していく。

**Q** 増税も想定されるが、今後の対応を示せ。

**A** 保険税を上げないために、医療費適正化や保健指導などで歳出削減に努める。また、収納率を100%に近づける努力をする。

**可決**  
賛成20名  
反対3名



## 国民健康保険施設勘定

前年のような医療事務のシステム更新がなく、1・8%減の総額6087万円です。

**Q** 鹿児島大学との連携を説明せよ。

**A** 学生の研修キャンプを再開し、地域との交流を予定。将来的には研修拠点になることを期待している。

**可決**  
賛成23名  
反対0名

## 後期高齢者医療

長寿健診受診者の増に伴う委託料の増加で、4218万円増、総額10億744万円です。

**Q** 長寿健診の受診率が高い理由を示せ。

**A** 健康意識が高い層が社会保険から年齢到達で加入してきているためです。昨年度も受診率は6%伸びている。

**可決**  
賛成19名  
反対4名

## 介護保険 保険事業勘定

総額66億6833万円です。各地域での「通いの場づくり」事業が増額です。

**Q** いきいきサロンの数の推移を示せ。

**A** 平成28年度が104か所、29年度が109か所、30年度が114か所で少しずつ増えている。

**可決**  
賛成19名  
反対4名

## 介護保険 介護サービス事業勘定

総合事業への移行でケアプラン作成の委託料が減り、11・5%減、総額5330万円です。

**Q** 減額になる理由を具体的に示せ。

**A** 予防給付が使われる要支援認定者の数が減ってきているということである。

**可決**  
賛成23名  
反対0名

## 農業集落排水事業

企業会計に移行するための業務委託や維持管理費等で、総額1億6964万円です。

**Q** 処理能力と対象地域拡大を問う。

**A** 処理能力は429m<sup>3</sup>/日で、計画人口も1820人と余裕はあるが、拡大は考えていない。

**可決**  
賛成23名  
反対0名

## 農林業労働者 災害共済事業

農林作業中に事故や災害に遭われた方を救済する事業です。

歳入の主なもの、災害共済掛金、基金繰入金です。歳出は災害共済補償費のほか、運営審査委員会経費等の計上です。歳入歳出総額は、198万円です。

**可決**  
賛成23名  
反対0名

## 水道事業

安定供給に要する維持管理経費と施設の整備・更新に要する経費等を計上しています。

**Q** 本道原地区の給水予定箇所を示せ。

**A** 一般住宅が1か所と、事業所が16か所の給水を予定している。

**可決**  
賛成23名  
反対0名

## 下水道事業

市内5施設の維持管理を行います。どの施設も30年経過しているため、今後は施設の更新が課題です。

**Q** 施設の耐用年数を示せ。

**A** 50年での更新計画を立てている。毎年メンテナンスし、当初より伸ばせると考

**可決**  
賛成23名  
反対0名



# 補正予算

## 漁業補償金

306万6千円

鹿児島県知事から市長へ求められていた、白浜地区の国道10号の4車線化工事に伴う、「公有水面埋立の承認について意見を述べる件」を議会は議決しました。

4車線化に伴い、現在ある白浜地区緊急退避場所を沖合に整備することから、漁業権の消滅及び制限補償費交付金が補正予算に計上され議決しました。

## 通学路の安全確保に 防犯カメラ設置

112万4千円

通学路の緊急安全対策事業として、児童生徒が登下校時に一人で歩く区間を重点に、防犯カメラを設置します。

カメラ設置の財源には、

特別交付税が交付されます。

通学路の緊急合同点検の結果、加治木小学校区と帖佐小学校区の2か所に設置予定です。

## プレミアム付商品券事業

4973万9千円

消費税・地方消費税額の10%への引き上げにより、低所得者や3歳未満の子どものいる子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付商品券の販売を行う市町村に対し、必要な経費を国が全額補助します。

対象者数はどれくらいになるか。また商品券の額面はいくらか。

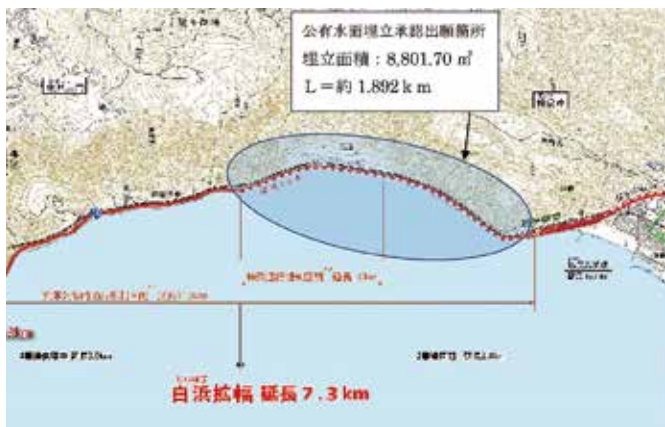
【A】 本年1月末の試算では、住民税非課税世帯1万2千世帯1万8千人、3歳児未満の子どものいる子育て世帯1千800世帯2千人合計2万人強と想定している。

額面は1枚500円とし、一人当たり最高2万円購入可能であり、2万5千円分の買い物ができます。

## 宇都トンネル工事請負 変更契約の締結

鹿児島市東佐多浦と本市下久徳を結ぶ宇都トンネル掘削工事（延長139m）は、想定よりも多量の湧水の発生と、トンネル上部の落盤の発生により工事が難航しています。

土を固める薬剤注入方式補助工法による掘削と、落盤した空洞部分に発泡モルタルを充填する追加工事等により、変更請負金額は約6億9千万円、工期は7月31日までとなります。



▲国道10号4車線化に伴う漁業補償対象地域図



▲宇都トンネルの落盤の状況



▲帖佐駅前に設置されている防犯カメラ



▲蒲生体育館



## 公共施設の使用料の見直し

合併後10年を迎える始良市内の公共施設の使用料が、旧町時代の考え方のままになっており、料金のばらつき等が見られていました。

公共施設等の利用に際して、公平性・公正性の確保と受益者負担の適性を図るため、始良市として昨年10月に策定した「公の施設の使用料に関する基本方針」に基づき見直しを行うものです。

さらに、10月1日に予定されている消費税10%に伴う見直しもされました。

なお、この条例は、原則、本年10月1日から施行しますが、使用料金減額、無料等の改正規定は本年4月1日から施行します。また、年額で用料等を徴収するなどの改正規定は2020年4月1日から施行するものです。

### 【主な質疑】

**Q** 蒲生体育館の激変緩和措置を説明せよ。

**A** 総合運動公園より使用料が低く、料金統一を図るため適用した。

※ 激変緩和措置とは、急激な変化（この場合、使用料）が市民生活に影響を与えないようにすること。

**Q** 農産加工センターの時間単位を半日、全日に変えた理由を説明せよ。

**A** 例えば生活改善センターは旧3町とも時間単位でしたが実際の作業は半日です。利用者にとってはこれまでと変わらない。



### ●使用料見直しの一例

| 施設名                      | 改正前                              | 改正後                                |
|--------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 加治木総合支所が管理する駐車場（4か所92区画） | 3,000円                           | 3,200円                             |
| 始良市温泉センター（くすの湯）          | 一般入浴料 大人250円<br>小人110円<br>（幼児無料） | 一般入浴料 大人300円<br>小人150円<br>（未就学児無料） |
| 高齢者福祉センター                | 高齢者使用料100円                       | 高齢者無料<br>（但し浴場は100円）               |
| 歴史民俗資料館                  | 入館料100円～210円                     | 入館料無料                              |
| 思川公園・始良ニュータウン中央公園        | 有料公園                             | 無料公園                               |



## 始良市職員の働き方改革

平成31年4月1日から「働き方改革」のために、時間外労働の上限規制等が導入されます。

国家公務員においては、本年2月1日に改正人事院規則を交付し、超過勤務命令を行うことができる上限を定めるなどの措置が講じられています。地方公務員についても、同様に改正を行うものです。

「上限100時間では過労死を防ぐことができない」という反対討論がありました。賛成多数

で可決されました。

### 【主な質疑】

Q 通常の超過勤務、災害時の超過勤務はひと月何時間か。

A 通常ひと月45時間、繁忙期・災害時等はひと月100時間、月をまたぐ場合は、ひと月80時間以上を2ヶ月等、上限以内で様々な対応になる。



## 水道事業給水区域に新留地区を追加

新留地区の営農飲雑用水施設を「新留地区飲料水供給施設」として、市の簡易水道事業へ移管するため、「水道事業の設置に関する条例」を改正します。

全員賛成で可決しました。

### 【主な質疑】

Q 現状の施設に問題はないか。

A 国の補助を受けて作った施設であり、水道法に合致している。配水管が老朽化し、露出しているところがあるので、地元で積み立てている基金で改修をしていただくよう協議をしている。

## その他の条例

○職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正

○企業立地促進条例の一部改正

○消防団長の給与等改正

○し尿処理場の設置及び管理に関する条例の一部改正

○農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

可決 全て全員賛成で原案

## 陳情

○市営蔵王住宅の共益費、駐車場費の徴収を市に求める陳情

陳情者

小山 文男

結果 不採択

## 人事

— 議会は新しい委員を承認しました —

人権擁護委員 定数10名／任期3年

平松 加治木町木田  
今村 和子 (67歳) 大迫 紀美江 (68歳)



公正委員 定数3名／任期4年

西餅田 黒田 博子 (60歳)



教育委員 定数4名／任期4年

蒲生町上久徳 藤谷 和泉 (51歳)



固定資産評価審査委員 定数3名／任期3年

蒲生町上久徳 鎌田 一典 (66歳)



蒲生町上久徳 田中 昌之 (66歳)



西餅田 小野 実 (64歳)



- 給水区域 蒲生町新留地区
- 給水人口83人
- 一日最大給水量55<sup>3</sup>m

## 負担金

## 具体的解決策

市長／自治会未加入世帯も負担軽減



湯川 逸郎



湯川 「防犯・暴力追放協議会会費等の負担金については、自治会未加入世帯も含めた全世帯が、公平に負担すべきである」と平成28年度決算審査で指摘した。

市長 具体的解決策として、自治会防犯灯のLED化を進める補助事業を実施する。



▲渋滞する市道トンネル

自治会の負担軽減と維持経費の長期的な削減を図るため、防犯・暴力追放協議会の会費の引き下げや、衛生協会の会費などの在り方についても模索している。

### 道路行政

市長／早急に改修は困難

湯川 市道 宮島・下久徳線のボックスカルバートは、道幅も狭く、危ない道路である。

何度となく議会で質問しているが、その後の

進捗状況を具体的に示せ。

市長 抜本的な整備を行う場合、長期の通行止めと迂回道路の確保が必要であり、早急に改修することは困難である。

歩道部の新たな設置などを調査・研究し、また国への申請は、事業実施の可能性が見い出せた状況において、補助事業を活用したいと考えている。

### その他の質問

○全天候型のこども館建設

○高速道路2連ボックスの活用

# を問う

# 一般質問

## 施政方針

### 考え方を変えたもの

市長／選択の幅を持たせた



和田 里志  
市政クラブ始輝



和田 5年から10年後の財政状況をどのように考えているか。

市長 持続可能な財政運営を前提とし、中期財政計画を策定する必要があると考える。

和田 公約達成の具体的なスケジュールは描けているか。

市長 全天候型子ども館の設置に向けて検討委員会を設置する。

また、グラウンドゴルフ場整備についても、その適地や規模について検討を進める。

その他の質問

○教育現場における事件・事故等の状況と対応、子どもへの虐待防止対策



▲新庁舎建設や大学設置構想などが目白押し



## 本庁舎・支所

どうなるのか

市長／2023年度供用開始見込み



田口 幸一  
志成会



**田口** 本庁舎、加治木庁舎、蒲生庁舎の基本構想・計画はどうなるのか。また、本庁舎の階数や予算はどうなるのか。

**市長** 複合新庁舎建設基本構想では、始良・加治木・蒲生、それぞれの庁舎の建設にあたっての基本的な考え方を定め、また、基本計画では、始良本庁舎の建設の基本方針や必要となる機能などについて定めている。

2019年度からは、この基本構想・基本計画に基づき、始良本庁舎については設計業務を、また、加治木・蒲生両総合支所庁舎については計画策定業務を開始し、2023年度をめどに、すべ



▲いよいよ設計が始まる

ての庁舎で、供用開始する見込みである。  
始良本庁舎の階数は、設計業務において、建物の配置を定めるフロア構成など、具体的に作業を進める中で、総合的に勘案して定めていく。  
予算は、順次定める。

- その他の質問
- 本道原地区給水区域拡張工事
  - 思川の魚族と生息環境
  - 糖尿病

# 市政

# 18人がー



鈴木 俊二  
市政クラブ始輝



## 加治木地域

### 活性化

市長／地域と協議・連携を行い取り組む

**鈴木** 加治木地域の活性化の起爆剤として、加治木港やその周辺部の黒川岬公園など含めた活性化について考えを問う。

**市長** 加治木港周辺では、企業進出の動きがあるとともに、黒川岬展望公園・都市計画道路の朝日町通線・森山家の整備などの実施及び計画中である。

このことは、地域活性化のカンフル剤になりえる。

商店街、飲食店組合など地域の方々と協議・連携を図りながら取り組む。

また、加治木港への航路開設について調査・研究していく。

### 避難所体験訓練の導入

市長／調査・研究

**鈴木** 災害に備えるため、学校の授業や自治会等の団体で、避難所を模擬体験できる訓練の導入について考えを問う。

**市長** 今までの防災訓練において、校区コミュニティ協議会の方々に参加していただき住民主体の

避難所運営を体験してもらっている。

また5月開催の県総合防災訓練においても、避難所運営等を体験できる訓練を実施したい。

今後も避難行動だけでなく、避難所での活動ノウハウなども新たに情報提供していき、避難所体験訓練については調査・研究していく。



鹿児島県HPより提供

▲加治木港

## 公共交通

### 新路線の導入

市長／バス事業者と協議中



本村 良治



**本村** 公共交通の充実を図るため、人口が増加している松原地区へ、新しい路線を導入してはどうか。

**市長** 区画整理地内と松原下、あさひ団地を結ぶ都市計画道路が完成し、循環するバスルートの確保にめどが立ったところである。

松原地区を循環し、市役所やイオンタウン始良、帖佐駅などを経由する路線の運行について、バス事業者と具体的に協議中である。

### 水道料金の値上げ

市長／避けて通れない

**本村** 現在の水道事業の実態からして、今後の水道事業に関わる使用料の値上げの可能性についてどう考えているか。

**市長** 今回の包括的業務委託により、水道料金の値上げ時期を遅らせることはできても今後も給水収益は減収し、老朽化施設等の更新、耐震化への投資は増大する。

今後、料金値上げについては、避けて通れないと考えている。



▲新しい路線が期待される循環バス

## 蒲生町

### 「武家門通り」の整備

市長／地元の理解と協力が不可欠



国生 卓  
志成会



**国生** 蒲生町の歴史的なまちなみについて、今後の取り組みを問う。

**市長** 現在、県において

は、本県の魅力ある文化財である「麓」のまちなみ等を国内外に発信し、文化・観光振興に資するため、国へ、麓をテーマとした「日本遺産」の申請を行っているところである。

**国生** 「武家門通り」を観光の一環として整備する考えがあるか。

**市長** 観光地として、整備を進めるにあたっては、地元の理解と協力が不可欠であることから、慎重な対応が必要であると考えている。

### 通学路の安全対策

教育長／取り組んでいる。

**国生** 野村ストアー前から松林蜂蜜店の区間の通学路の安全対策を問う。

**教育長** 安全ポールの設置や横断歩道の塗り直しなどを実施した。

また登下校時の安全指導や交通安全教育の授業実施に取り組んでいる。



▲蒲生武家門通り



## 竜門小学校区

### 道路整備

市長／事業の推進に取り組む



堂森 忠夫  
志成会



**堂森** 竜門小学校区の緒方自動車板金工場前面の、県道沿い斜面雑木が道路側に茂り危険である。さらに始良産業廃棄物処理場入口前の県道も法面樹木が危険である。道路整備を県へ要望しているのか。

**市長** 2019年度、県の災害防除事業において、予算要望されている状況



▲緒方自動車板金工場前の県道法面整備に期待

であり、市は連携して事業の推進に取り組む。

また、始良産業廃棄物処理場側の法面樹木の撤去は、始良・伊佐地域振興局へ2月頃に対応を依頼している。

#### 社会貢献活動の事業

教育長／ネットワーク構築に期待

**堂森** 社会は様々であり、常に時代を生きるための人材育成が必要である。色々な団体や特別な個人活動を支援し、支える社会貢献活動が展開でき

る事業を図れないか。

**教育長** 今後、育成活動による色々な団体や、特別な個人活動のネットワーク構築を期待する。

人材育成によつて習得した知識や技能を社会に還元することにより、社会貢献活動の一層の広がりや、各部署で生涯学習の場の提供に努めたいと考えている。

#### その他の質問 ○公衆浴場

**吉村** 住民の防犯・防災等安全を保つのは、地縁社会ではないか。

**市長** 防犯・防災活動は、地域を一番よく知る住民が主体となつて活動することである。

その活動の中心となるのが地縁組織の自治会である。

**吉村** 同じ地域に住みながら、自治会加入、未加入で負担が異なる。ゴミ置場の管理、美化作業、街灯代の負担など市民平等の環境税を検討できないか。

**市長** 提案の税のように、共に負担することは理解できるが、現時点では自治会防犯灯のLED化推進補助事業を新年度から

## 自治会

### 市民平等の環境税を検討

市長／協会費等の在り方を模索



吉村 賢一



行うことにしている。防犯・暴力追放協議会の会費の引き下げや、市衛生協会の会費などの在り方について模索している。

#### 環境汚染

市長／広報紙やホームページで広報

**吉村** マイクロプラスチック環境汚染により、海の生物もそれらを食し、食物連鎖の中で人間も食べているとみられる。市でできることはないか。

**市長** 去る1月、環境研修会が開催され、錦江湾内のプラスチックの堆積状況等、海の環境変化に関する講演があった。今後とも、市の広報紙やホームページ・コミュニティFMなどにおいて

広報していく。

#### ごみ残存期間

(米海洋大気局資料)

|              |         |
|--------------|---------|
| 吸い殻          | 1年半～10年 |
| レジ袋          | 1年～20年  |
| 発砲スチロール製のカップ | 50年     |
| ペットボトル       | 450年    |
| 紙おむつ         | 450年    |
| 釣り糸          | 600年    |

▲マイクロプラスチックの残存年数

## 公立大学法人

# 内容が変化した理由

市長／考え方を変えたものではない



岩下陽太郎  
市政クラブ始輝

**岩下** 今年の施政方針では「公立大学法人の大学若しくは短期大学の設置」となり、昨年と内容が変化していた。内容が変化した理由を問う。

**市長** 近年、短期大学から、4年制大学へ移行する大学が多くなっている現状や、将来的な学生のニーズの変化などを勘案

し、選択に幅を持たせたものであり、考え方そのものを変えたものではない。

**岩下** 2019年度は公立大学法人の大学等の設置に向け、どのような業務とスケジュールを考えているのか。

**市長** 本定例会の当初予算において、調査等にする経費を計上するとともに、組織の改編により体制整備を行っていく。具体的には、準備室を設け、先進事例等を調査しながら、設置する学部



▲調査・研究をしっかり行い、十分検討してから計画案を出してほしい

や規模、設置場所、また開設までのスケジュールについて、検討を進めることとしている。

## 始良ニュータウン

# フェンスの取り替え

市長／2019年度において工事



萩原 哲郎  
志成会



**萩原** 始良ニュータウンは、誕生から40年が経過、沈砂池まわりや西公園に登る階段上等、あらゆる所のフェンスに老朽化が見られる。取り替えの時期が来ていると思うがどうか。

**市長** 始良ニュータウン内沈砂池まわりのフェンスの取替えは、2019年度において、工事を計画している。

西公園に登る階段上のフェンスは、早急に修繕する。

用地買収・工事進捗状況  
市長／交渉を継続・工事施工

**萩原** 県立始良病院から重富小学校に向かう市道池島・星原線と紹隆寺近くの市道野野中央・狩川線の用地確保・用地買収等、工事進捗状況を問う。

**市長** 市道池島・星原線の用地取得は、3件・3

筆の契約を締結、残り2件・3筆の交渉を継続しており、工事については、25・6メートルを施工している。

市道野野中央・狩川線の用地取得は、対象11件・12筆のうち、10件・11筆の契約を締結、残り1件・1筆の交渉を継続しており、工事については、29・2メートルを施工している。

**その他の質問**  
○山之口自治会内の住宅の外壁汚れ問題



▲老朽化が見られる沈砂池のフェンス（始良ニュータウン）



## 県道沿線

### 大型車の通行経路変更

市長／県の意見求め判断



竹下日出志  
公明党始良市議員



竹下 県道十三谷・重富

線平松地区沿線は、平松工業団地への大型車両の交通量が多く、地元の住民から大型車両の通行経路変更と横断歩道に信号機設置の要望がある。

今後、県と協議する考えはないか。

市長 大型車両の通行経路変更は、道路管理者の県と通行規制を管轄する始良警察署の意見を求め、経路変更可否を判断する。信号機の設置は、始良警察署に申入れを行う。



▲大型車両の通行経路変更を望む

おくやみコーナーの設置  
市長／ワンストップサービスを研究

竹下 死亡に伴う手続きは複数の部署にまたがり、作成書類が少なくない。来庁者に寄り添ったワンストップサービス窓口

「おくやみコーナー」を設置する考えはないか。  
市長 死亡届を提出の際、今後の手続きについての説明文書を案内している。今後、新庁舎建設に向けて、他の相談スペースの設置、総合窓口を含めたワンストップサービスとあわせて研究する。

その他の質問  
○動物愛護管理法に基づく地域猫対策

## 具体的な施策

市長／処遇改善等に努める

### 子育て支援



松元 卓也  
志成会



松元 女性の社会進出や核家族化が進み、本市においても保育の重要性が増している。

施政方針で「放課後児童クラブの充実や待機児童の解消に向けた取組」とは具体的にどのような施策になるか。

市長 「児童クラブの充実」については、現在20か所の児童クラブに運営



▲待機児童問題を協議中？

を委託し、登録児童数は、増加傾向である。

今後、建昌小学校区に1か所新設する。また、支援員の賃金改善に要する費用の補助を行うとともに、支援員の質の向上、雇用改善に努める。

「待機児童の解消に向けた取組」は、潜在保育士の掘り起こしを目的とした保育士等情報発信サービス「保育情報便」を実施している。

2019年度からは、私立の認可保育所等を対象とした、保育対策総合

支援事業を導入する。また、公立保育所等については、私立の保育士の処遇改善の状況を踏まえ、一般職非常勤職員の月額報酬の引き上げを実施する。

## 期日前投票

### 投票所の増設と移動 投票所

市長／他市を参考に検討



新福 愛子  
公明党始良市議員



**新福** 投票率向上のため、商業施設等に新たな期日前投票所の増設や、中山間地域へ移動式投票所の巡回を検討できないか。

**市長** 今回の県議会議員選挙において鹿児島市・鹿屋市・志布志市が商業施設への増設を予定している。

また、自動車等を期日前投票所として利用した移動投票所を南九州市と伊佐市が今後、予定している。

有権者の投票機会の確保や利便性の向上が見込まれることから、他市の取り組みなどを参考に検討していく。

児童虐待<sup>ゼロ</sup>をめざして  
市長／ワンストップの取組

**新福** 虐待によって子どもが亡くなる不幸な事件があつたを絶たない。児童虐待<sup>ゼロ</sup>をめざした本市の取り組みを問う。

**市長** 相談・通報について、29年度に141件あり、そのうち児童虐待として認定したのは16件であった。

児童虐待の背景にはさまざまな要因が複雑に絡んでおり、本市では、女性相談員・警察署・児童相談所に加え、本年度からは「子ども相談支援センター」を拠点としたワンストップの取り組みを進めていく。



▲島根県浜田市の移動式投票所（写真：浜田市選挙管理委員会提供）

## 整備計画

市長／2020年度事業着手



▲基本計画を策定する駅前広場

0年度に、都市計画変更や詳細測量設計を実施し、事業に着手する。

駅舎整備についても、今後JR九州と協議する。

**グラウンド・ゴルフ場**  
市長／2021年度整備を構想

**上村** 施設方針では、適地や規模について検討するととなっている。実施計画では、今年度が100万円、2021年度までに1億2千万円が計上されている。

JR用地や広場整備に関する費用負担等について、JR九州と協議し、2020年度に着手する。

**市長** コース設定はしていないが、曾於市の「新地公園グラウンド・ゴルフ場」や薩摩川内市の「榎脇グラウンド・ゴルフ場」の規模を参考にする。

今年度、基本構想を作成し、2020年度設計業務を、同年から2021年度の2か年での整備を想定している。

### その他の質問

○重富駅の管理運営

○学校教育施設の整備



## 実施計画

# 自治基本条例

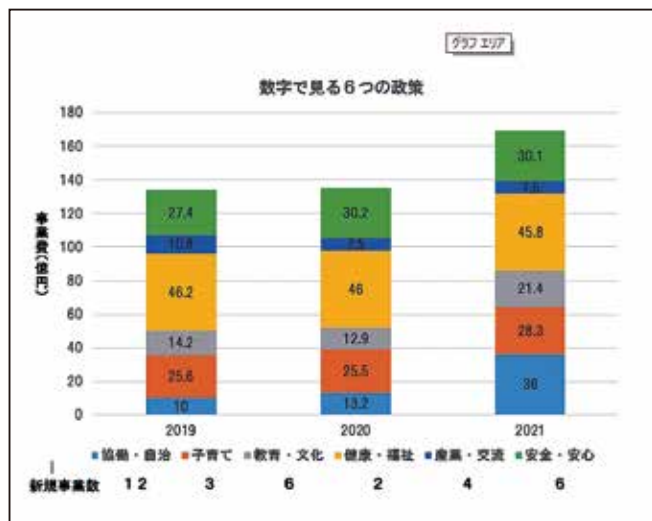
市長／市民が自治を考える場を検討



小山田邦弘  
市政クラブ始輝



**小山田** 実施計画の6つの政策の中で、今後3年間で「協働・自治」と「教育・文化」の事業費が大きくなる理由を示せ。  
**市長** 「協働・自治」では複合新庁舎建設事業が動き出すこと、「教育・文化」では学校給食調理場の整備が含まれていることによる事業費の増大である。



▲数字で見ると、今後何に注力するのか見えてくる

**小山田** 新規事業の数をみると、「協働・自治」に12個と集中している。  
**市長** が今後、地域づくりやコミュニティの問題に注力していこうという姿勢にも受け取られるが、考えを示せ。  
**市長** 中山間のことや防災等これまで手が届かなかったところにも注力していこうという想いが反映できたと考えている。

**小山田** 自治基本条例の検討はなかったのか。  
**市長** 市政10周年を機に、みんなで自治や自治会のことを考える場があってもいいのではないか。  
**市長** 具体的な作業は進んでいない。市の課題でもあり、自治を市民が考える場を設けられるよう検討していく。

## 自治会加入

### 促進・維持の具体策

市長／管理者・従業員等への要請



峯下 洋



「しつけ」の学び場  
市長／家庭教育学級を開設

**峯下** いじめ・不登校・虐待などを受けている子どもに対する対応策と親への「しつけ」の学びの場の必要性を問う。

**市長** 市内すべての小学校と公立幼稚園内に家庭教育学級を開設して「しつけ」を含めた、子育て全般について学びあう機会を設けている。  
**教育長** いじめに関する定期的なアンケート調査の実施とスクランブルカウンセリングを活用し、早期発見と解決に努めている。



▲みんな仲良く（子ども塾）

## 学校給食費

### 無償化の検討

教育長／無償化する考えはない



有川 洋美



**有川** 子どもたちが安心して教育を受けることができるように、環境整備の一環として、学校給食費の無償化を検討できないか。

**教育長** 学校給食法において学校給食に要する経費（食材）は、保護者負担と規定されている。

また、要保護家庭には全額、準要保護家庭には



▲給食は生きた食育

8割を支給している。現段階において、全ての児童生徒の学校給食費を無償化する考えはない。

#### 短大設置の考え

市長／4年大学も検討

**有川** 昨年の施政方針で、看護系の考えているために短期大学設置の考えを示されたが、今回もそのように考えているのか。

**市長** 今後とも、看護系の学科を中心として検討していく。

看護系の学校も、4年

生が主流となっていることや、近年の動向から4年生の大学も、選択肢の中に入れて検討する。選択の幅を持たせたものであり、高等教育機関創設という基本的な方向性は変わっていない。

## 待機児童対策

### 保育士の処遇改善

市長／2019年度報酬を引き上げる



堀 廣子



**堀** 認可保育所等の待機児童は何人いるか。

**市長** 待機児童数は62人で、潜在的待機児童数は、100人である。

**堀** 待機児童の原因には、保育士不足がある。その対策には、処遇改善こそ必要だがどうか。

**市長** 保育所等の定員枠の見直しを検討している。

また、2019年度、一般職非常勤職員の月額報酬の引き上げを実施する。

#### 児童クラブ支援員複数配置の堅持

市長／優先順位を検討

**堀** 内閣府は支援員の人数について、これまでの「従うべき基準」を「参酌すべき基準（2人以上

を1人）」に変更する方針を出している。子どもの安全安心な場所を保障するために、専門性を持った支援員の複数配置が必要である。現行を堅持すべきだがどうか。

**市長** 配置基準緩和でなく、複数配置が必要と考える。

○その他の質問  
○教育行政



▲支援員の複数配置を堅持する始良市



# 始良市議会は 改革で進化

## レポート

議会運営委員会の所管事務調査／会派設立で政務活動を本格化し始めました。今後の市政に活かしてまいります。

### ■ 議会運営委員会（所管事務調査）

議会改革と会派の設立・運用（三重県 亀山市／松阪市）

始良市議会では、合併直後から議会改革推進特別委員会を設け、議会基本条例の制度、会派設立に伴う政務活動に関する条例の設置や、質問、質疑、会議のあり方など自己診断のもと課題事項を掲げ協議してまいりました。

しかし、今の始良市議会の議会機能強化（議会本来の権限・能力を発揮するための機能強化）の面で見ると、全国議会改革度調査のランキング上位の市議会レベルに及ばないのが現状であるため、今回の調査の目的としました。

#### ○ 継続され終わりのない議会改革

亀山市・松阪市に共通していることは、議会改革会議の中に各会派から選出された委員構成で検討部会などを設け議会改革の「継続性」を有していることです。

#### ○ 各種審議会への議員派遣の廃止

議会基本条例で議会の役割を明確に定義し、審議会等の進捗を議会が監視評価する責務から、両市とも基本的に議員派遣は廃止されていました。

#### ○ 「議会を改革し、オープンにすればするほど労力がかかるが、議会・議員・職員の資質の向上につながる」と説明がなされました。

今回の調査は、ほかの調査事項を含め始良市議会が目指す、今後の改革と進化に活かせる豊富な研修内容です。



▲亀山市議会の説明を熱心に聞き入る議会運営委員



▲島津義弘公没後400年を機に関ヶ原の戦地跡を視察

### ■ 会派設立・本格始動（政務活動）

県内初の「完全後払い制」真っ当な政務活動費の運用

#### ○ 4つの会派が結成され政務活動が始動（調査内容の一部）

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| ① 公明党始良市議団（2人） | 市役所「おくやみコーナー」設置調査〈別府市〉 |
| ② 市政クラブ始輝（8人）  | 中部横断道路整備の可能性の調査〈国土交通省〉 |
| ③ 志成会（7人）      | 調査活動を計画中               |
| ④ 市民くらぶ（4人）    | 調査活動を計画中〈平成31年4月1日結成〉  |
| 無会派議員（1人）      | 地域暮らしに憲法をいかす〈福岡市〉      |
| 〃（2人）          | 調査活動を検討中               |

#### ○ 今後、政務活動実績報告は全てホームページで開示

政務活動費を適正に使用し、その使途の透明性を確保に努め、実績報告をホームページで開示してまいります。

現在、各会派では始良市政へ反映しうる政策提言などを模索しながら、調査研究の計画に取り組んでいるところです。



▲国土交通省の担当者から説明を受ける

# 特集

## 大学生 がみた 市議会

※議員インターンシップの大学生に、  
始良市議会や始良市のことについて、お話を伺いました

**傍聴**する前はつまらないと思っていました。  
**意外と議会傍聴はおもしろかったです。**

議会を傍聴しての感想を  
お聞きます。

○自分の興味のある話題  
だとおもしろく感じまし  
た。興味の無い話題だと、  
当然ながらおもしろくな  
かったです。

○傍聴する前はつまらな  
いのではないかと思っ  
ていたが、意外と議会傍  
聴は面白かったです。地域  
がどのようにつくられて  
いるのかを知ることが  
できました。

○野次などが飛び交う議  
会だと思っていました。

○インターネット中継を見  
る機会が増えましたが資  
料等がないので、動画に  
フリップなど入れて分か  
りやすくしてほしいです。

議員に対するイメージは、  
インターンの前後で変わ  
りましたか。

○議員と関わることで街  
がどのようになっている  
かを知ることができまし  
た。

○対話すると現在の問題  
や、10年後20年後の地域  
のことを考えて行動して  
いることが分かりました。

○議員と聞くと真面目で  
堅いというイメージだっ  
たが、実際に会ってみる  
と、気さくで明るい方が  
多く、若者の意見を取り  
入れてくれる姿勢など、  
地域をいかに良くしよう  
としているのが分かり  
ました。



▲最初は緊張気味でしたが、時間が経つにつれて笑顔に♪





▲議会や始良市の話題から、勉強やサークル、アルバイトなどの話まで対談は盛り上がりしました

**駅**から降りて、いろいろなお店があれば、もっと魅力を感じる街になると思います。

始良市の魅力やこれからどうしたらもっとよい街になると思うか、お聞きます。

○始良市には、魅力のある観光スポットがたくさんあると思います。

○鹿児島市に近く、学校や大きな病院もあり住みやすいと思います。

○始良の魅力のアピールが足りていないと感じます。

○魅力がある街というのは、もう一度行きたくなるような所だと思っています。駅が素晴らしければまた行きたいと思うので駅の改良が必要だと思います。駅から降りていろいろなお店があればもっと魅力を感じる街になると思います。

**若者の投票率を上げるためにはどうすればいいと思いますか。**

○議員は若者の未来のために活動していることを、もっと若者に伝えていか

なければならぬと思います。

○議員は身近な存在であるのだということを、私たちが発信していきたいです。

○20代は政策にあまりメリットがないので投票しないのかなと思います。投票に行かなかったときのデメリットを伝えてみてはどうでしょうか。

○高校などの授業でミニフェストなどを配ってみてはどうでしょうか。

#### 対談を終えて

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございます。

大学生は柔軟な発想で、様々な提案を下さいました。

これらかもこの様な機会を積極的に設けていきたいと思っています。

※議員インターンシップとは

議員に同行し、政治活動を体験するものです。

一般的には議会傍聴や事務作業、代理出席、街頭演説のサポートなどを行います。

# 第10回 クイズ



## クイズの答え (兵) (児) おどり

- 竹下 和代 (上久徳)
- 原田由美子 (松原町)
- 柳瀬 京子 (西宮島)
- 横峯 由子 (反土)
- 漆平 圭佑 (米丸)

クイズに14人の応募があり、抽選の結果、次の5人の方に図書券を送りました。  
ご当選おめでとうございます。  
(敬称略)

正解者5人に図書カード

○「市政を問う」は特に興味があります。皆さまのご活躍に期待します。  
公園のトイレに子ども用の便座がほしい。松原太鼓公園、蒲生中央公園、高岡公園など主な公園だけでもお願いします。  
○毎朝の通勤でバイパスが混みすぎてスムーズに行けないことがある。よろしくお願いします。

第10回クイズ応募者より

## 傍聴席から

- 質問に対して答えにならなかったことがあった。質問の意図が明確にわからない時があった。(10代男性)
- いじめをした方や、その家族へのカウンセリングを1回は行うようにして欲しい。(30代女性)

# 第12回 議会と語る会を開催します

## おじゃったもんせ!

これまで市民の皆さまと議会との意見交換の場として「議会と語る会」を11回開催してきました。市民の皆さまのご理解とご協力に、心から感謝申し上げます。

さて、今年度も、3地区で6月、11月の開催を予定しております。

今回は、本庁舎建設も含めた、加治木・蒲生の複合庁舎建設計画をテーマとします。参加された皆さまのご意見を集約し、議会から行政へ届けようと考えています。

本市は令和5年までに本庁舎はもちろん、加治木、蒲生複合庁舎の完成を目指しています。そこで市民の皆さまから広く、多くのアイディア・ご意見を伺いたいと考えています。ご協力・ご参加いただきますようお願い申し上げます。

| 開催場所 |                        | 日時                    |
|------|------------------------|-----------------------|
| 始良   | 始良公民館<br>(2F会議室)       | 6月8日(土)<br>10時~11時30分 |
| 蒲生   | 蒲生公民館ホール               | 6月8日(土)<br>14時~15時30分 |
| 加治木  | 加治木福祉センター<br>(第1・2会議室) | 6月9日(日)<br>10時~11時30分 |

## 傍聴席へどうぞ

車いす席もあります

次回の定例会は、6月20日から開催予定

## 編集後記

「市民の声である陳情」「市民の生活を支える条例」を自分のものにするために「陳情・条例」ページを担当して一年が経ちました。  
市民の皆さまにわかりやすく、正確にお伝えすることを目指しています。暮らしは政治とつながっています。議会だよりを通して、始良市の政治を読んでいただけるように、努めてまいります。  
有川 洋美

編集・発行責任者  
議長 森川 和美  
広報広聴特別委員会  
(広報班)  
班長 峯下 洋  
副班長 和田 里志  
委員 新福 愛子  
竹下 日出志  
湯之原 一郎  
岩下 陽太郎  
松元 卓也  
湯元 秀誠  
小山田 邦弘  
萩原 哲郎  
有川 洋美  
犬伏 浩幸